

発達が気になる子どもの保護者のための

令和5年度 ペアレントトレーニング(家族教室)参加要項

(1) 目的

発達が気になる子どもの行動を理解し、適切な対応法を具体的に学び、練習することを通して、より良い親子関係づくりと子どもの適応行動の増加を目指しています。

(2) プログラムの基本的考え方と進め方

- ・親自身が子どもにとっての「最良の支援者（理解者）」になるため、予定表に沿って、各回テーマを決めて学習をすすめます。ホームワーク(宿題)として自宅でも練習します。
- ・ステップバイステップで行いますので、毎回のセッションの最初に前回のホームワークのふりかえりを行い、達成度を深めて、次のステップに進んでいきます。
- ・セッション参加は親の方ですが、「親子あそびタイム」や「ごほうびシール」自宅で行うことで、子どもにも参加してもらうことができ、家庭環境を構造化(ルール作り)したり、指示に一貫性を持たせる試みをしたりしていきます。行動療法の理論に基づいて、よい注目(ほめる)と限界設定(ペナルティ)を上手に与えていくことで、子どもに指示が通りやすくなり、親子関係の安定化と子どもの適応行動の増加がみられてきます。さらに、親のストレスの軽減、子どものセルフエスティーム(自尊心)の回復などを目的のひとつとします。
- ・また、参加メンバー同士で、相談しあい、お互いにセルフエスティーム(自尊心)を高めあっていくというサポート機能も期待されます。
- ・なお、子どもの行動や態度がただちによくなるものではないことをご承知おきください。

(3) 参加するための約束事

セッションの進行上、毎回参加が原則です。また、グループで行いますので、遅刻も厳禁です。家庭での練習が最も大切ですのでホームワーク(宿題)は必ずやってきてください。

※同封のアンケートは初日までに記入して持参ください。

(4)パイロットスタディとしての協力をお願い

効果を高め、その有効性をフィードバックしていくためには、より客観的な状況把握と効果判定が必要です。そのため、アンケートと評価尺度へのご協力もお願いします。

(5) 秘密保持の厳守と費用について

- ・セッション中の話の内容やアンケート結果などについては、プライバシーを遵守します。参加される皆さんも、他のメンバーのプライバシーへの十分な配慮をお願いします。
- ・新しい試みですので、スタッフと参加メンバーの皆さんで話し合いながら、自分たちに合ったスタイルで、かつ楽しく進めていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします

・資料代 3,000円(全経費)

(6) 研修内容

| | | | |
|-----|----------|------------|-----------------------------|
| 第1回 | 7月5日(水) | 役場3階会議室301 | オリエンテーション |
| 第2回 | 7月19日(水) | 〃 | 子どもの行動の観察と理解 |
| 第3回 | 8月2日(水) | 〃 | 子どもの行動への良い注目の仕方と3つの行動のタイプ分け |
| 第4回 | 8月16日(水) | 〃 | 前半ふりかえり |
| 第5回 | 8月30日(水) | 〃 | 子どもが従いやすい指示の出し方 |
| 第6回 | 9月6日(水) | 〃 | 上手な無視の仕方(ほめるために注目を外す) |
| 第7回 | 9月20日(水) | 〃 | トークン表(めあて表)と限界設定 |
| 第8回 | 10月4日(水) | 〃 | ふりかえり |

(7) 場 所： 与那原町役場3階 会議室301

(8) 時 間： 10:30~12:00 (9) 募集人数： 6名~8名

(10) 主 催： 与那原町(福祉課) Tel945-1525

(11) 講 師(委託先)： NPO法人 わくわくの会 さぼーとせんたーi Tel987-1167

(12) 申込期間・方法： 6月20日(火)までに福祉課へ申込書提出をお願いします。